

多摩だより

相談指導員在室日：月・火・水

《教師としての「戦い」② 保護者に対する課題》

【相談指導員：源田 洋二郎】

前回生徒との戦いについて書きましたが、その後ろには保護者の方がいるのです。保護者の対応をどううまく乗り切るのか。入ったばかりの若い人で得意な人はそういないでしょう。私も得意ではありませんでした。これは本を読んで身につくものではありません。実際に担任として様々な保護者と話をしてみてもその方が何を望んでいて、どうしたら学校や自分の意図が伝えられるかを知るには、経験を積むしかありません。先日都内で保護者に近い人物が校内で暴力をふるうという事件がありました。子どももそうですが、大人が起こす予想もできないことも時には起こります。しかし、どの親も子どもはかわいいと思い、学力や体力をつけてほしい、幸せに育ってほしいと願っていることは間違いありません。たとえ悪いことをした子どもでもいいところは必ずあります。日々の生活の中で子どものよいところを見取り、メモしておいたりして電話や面談でお会いする時に積極的に伝えることが大切です。特にその子どもが悪いことをした時こそ、それ以外の良い側面を話しのどこかに必ず入れることが保護者の方の気持ちをくすぐることになります。以前、労働組合主催の保護者と一緒になる研修会で、ある母親がこう言っていました。保護者会に出るときは、「自分の子どもが学校でどうよくやっているかを確認しに行く時」とであると。保護者が、学校に呼び出されて自分の子どもの悪いしぐさを指摘されるほど嫌なことではないのです。学校から保護者に電話連絡をすることがありますが、それは悪いことが起きた時が多くなります。よいことをした時にも連絡を入れると、保護者と話ができる関係をつくるきっかけになります。

《東京都教員採用試験の分析と対策(論文と教職教養)》

【相談指導員：柳原 忠夫】

7月6日(日)に、令和7年度東京都教員採用試験(令和8年度採用)の一次試験が行われました。3年生以下の人は、今後のために問題の分析と対策を考えておくといいいでしょう。

まず、論文ですが、今回のテーマは「児童・生徒が互いのよさを見付け、多様な考えを尊重し合う」ことについて、自身の考えと取り組みを記述する、という内容でした。テーマとしては、難しいものではありません。教職課程センターの講座などで論文の型を身に付け、過去問などを練習しておけば書けるでしょう。ただし、「テーマを見て具体的な取り組みを二つ考える」ためには、相応の練習が必要です。東京都の論文のテーマは、昨年度が「共感や思いやり」、一昨年度が「よさや可能性を引き出し伸ばす」ですから、来年度も同じような路線が出題されるものと思われます。たくさん論文を書いて添削してもらい、しっかり準備しましょう。

教職教養は、昨年度の問題がとても簡単だったと言われていたのに比べれば多少は難しくなったという感じはありますが、それほどでもありません。憲法・教育基本法、学校教育法等の教育法規については基礎的な問題が多く、教育原理や教育史、教育心理についても難しくはありませんが、「Q U」や「パーソナリティ特性」などが出題されていたので、より広い知識が必要な問題だったという印象があります。厳しかったのは、時事問題でしょう。「東京都教育ビジョン(第5次)」は見たことがあっても、「文部科学白書」や『『生命の安全教育』指導の手引き』は知らない人が多かったと思います。対策としては、基礎的な知識に加え、できるだけ広範囲の知識をカバーできるように時間をかけて様々な問題に目を通しておくことです。

来年度、東京都の教職教養や論文の試験を受けようと思う人は、時間的に余裕を持った、長期計画の準備が必要です。この記事を参考に、頑張ってください。

◆◆◆夏季休暇期間中の開室スケジュール◆◆◆

◆8/1(金)～
9/17(水)の期
間は **10:00**
～**17:00** の
開室時間とな
ります。

9/18(木)より
通常通りで
す。(10:00
～18:00)

◆8/6(水)は
16:00 で閉
室します。

◆相談実施日
は月・火・水
となります。

※教職履修・
単位に関わる
質問は、所属
学部窓口へお
願います。

	月	火	水	木	金	土	日
8月					1 開 室 鈴木	2 閉 室	3 閉 室
	4 閉 室	5 閉 室	6 ※16時閉室 開 室 柳原相談員	7 閉 室	8 開 室 鈴木	9 閉 室	10 閉 室
	11 閉 室	12 閉 室	13 閉 室	14 閉 室	15 閉 室	16 閉 室	17 閉 室
	18 閉 室	19 閉 室	20 閉 室	21 閉 室	22 開 室 鈴木	23 閉 室	24 閉 室
	25 開 室 柳原相談員	26 開 室 源田相談員	27 開 室 柳原相談員	28 閉 室	29 閉 室	30 閉 室	31 閉 室
9月	1 開 室 柳原相談員	2 開 室 源田相談員	3 開 室 柳原相談員	4 閉 室	5 開 室 鈴木	6 閉 室	7 閉 室
	8 開 室 柳原相談員	9 開 室 源田相談員	10 開 室 柳原相談員	11 閉 室	12 開 室 鈴木	13 閉 室	14 閉 室
	15 閉 室	16 開 室 源田相談員	17 開 室 柳原相談員	18 開 室 鈴木	19 開 室 鈴木	20 閉 室	21 閉 室
	22 開 室 柳原相談員	23 閉 室	24 開 室 柳原相談員	25 開 室 鈴木	26 開 室 鈴木	27 閉 室	28 閉 室
	29 閉 室	30 開 室 源田相談員・鈴木					

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ

(窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み)

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

①氏名 ②学部・学科 ③学年 ④学生証番号 ⑤面談希望時間(第3希望まで) ⑥相談内容 ⑦メール・アドレス(PCから受信可能なもの)を必ず記入してください。

*宛先: kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp